令和２年度　事業報告

１　概況

新型コロナウイルスの世界的な流行により、緊急事態宣言が発出された他、東京オリンピック・パラリンピックが１年程度延期となるなど、さまざまなところに大きな影響が出た一年でした。

かつて経験したことのないようなことが次々と起こり、緊急事態宣言発出による外出自粛や飲食店の時短営業要請等により、これまで上向きであった国内経済も大きく下方修正を余儀なくされました。

事業全般においては、発注者の理解を得ながら派遣契約と請負・委任契約の拡充についても努めてまいりましたが、新型コロナウイルス感染症拡大に伴う緊急事態宣言発出を受け、営業時間短縮要請等により事業実績は減少し、当センターの令和２年度の契約金額は、受託事業と派遣事業を合わせて、１１億５９１万３，０１８円（前年比１，５７３万４，５１５円、１．４％減）となりました。

今後におきましても、新型コロナウイルス感染症拡大の防止に努めることを第一にしながらも、目まぐるしく変わる社会情勢の中、地域社会に貢献し、高い評価をいただけるよう、「自主・自立」「共働・共助」というシルバー人材センターの基本理念にのっとり、役職員及び会員一同が協力し合いながら取り組んでまいりますので、会員の皆様のより一層のご理解ご協力をよろしくお願いいたします。

２　事業の実施状況

（１）普及啓発活動の推進

これまで行っていた各市のまつりでの事業広報は、新型コロナウイルス感染症拡大による各市のまつりが中止となったことを受けて取りやめとなりました。代替策として、路線バス車内放送広告や市役所インフォメーション掲出等でシルバー人材センター事業を市民の方々に周知し、普及啓発に努めました。

また、各市の広報紙へシルバー人材センターの紹介記事を掲載するとともに、広報委員会が発行したシルバーだよりを公共施設等に配架するなどして普及啓発活動を推進いたしました。

（２）会員増強及び就業機会の開拓と提供

会員増強については、従来どおり、市掲示板や各市広報紙へ紹介記事を掲載するなどの普及啓発活動を通じて、広く市民に参加を呼び掛けました。

また、新聞折り込み広告の実施や三市において出張説明会を１０月、１１月、２月、３月に開催したほか、休日出張説明会や女性限定の出張説

明会を開催するなど会員増強に努めました。

さらに、会費無料キャンペーン（令和３年１月から３月まで）の効果もあり、前年度に比べ会員数が３８名増となりました。

（３）安全・適正就業の推進

安全就業では、前年度に引き続き安全委員会による就業場所巡回を３回実施したほか、さまざまな機会をとらえて資料配布等で事故防止の働きかけを行いましたが、令和２年度は１４件の傷害事故が発生しました。

適正就業の推進については、「就業の基準に関する要綱」に基づき、会員に適正かつ公平な就業機会を提供するよう努めました。

また、法令を遵守することが会員を守ることにつながるという埼玉県シルバー人材センター連合の指導の下、シルバー人材センター事業として高齢者にふさわしい働き方となるように業務の整理・見直しを行い、発注先の理解をいただきながら適正就業の改善を図りました。

（４）組織運営体制の整備・充実

公益財団法人いきいき埼玉及び埼玉県シルバー人材センター西部ブロック職員連絡協議会による職員研修やオンライン会議等へ積極的に参加し、組織運営の在り方や事務の効率化等を図りました。

（５）情報提供及び調査研究

ホームページを活用し、「新型コロナウイルス感染症について」や「フレイル予防」等の情報を発信するとともに、定期的にお知らせを更新いたしました。

また、近隣のシルバー人材センターと情報交換を行い、情報収集と調査研究に努めました。

（６）研修等

ア　新規入会希望者への入会説明会の実施

新規入会希望者に対し、センター事業の基本理念、就業形態の仕組み及び当センターの現状を理解していただくため、新規入会説明会を毎月実施するとともに、出張説明会を開催した結果、令和２年度は３７１名の新規入会者がありました。

イ　技能研修の実施

新型コロナウイルス感染症拡大防止対策として、手指の消毒、マスク着用の徹底、検温等を行いながら、会員の就業意識及び仕事の資質向上を目的として、接遇研修、刈払機講習会、植木剪定講習を実施いたしました。

接遇研修は、主に公的な施設管理業務に就業する会員を対象として１月、２月に合計８回開催し、１６３名が受講しました。

刈払機講習会は、和光市内会場において２月に開催し１３名が受講しました。植木剪定講習は、朝霞市内の公園及び小学校を会場として、２月、３月に８日間開催し、１０名が受講しました。

ウ　会員親睦研修旅行

会員相互の親睦と交流を図るため実施していましたが、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から令和２年度は中止といたしました。

（７）派遣事業

公益財団法人いきいき埼玉における派遣事業の実施事務所として、朝霞市内のホームセンター等で新たに派遣業務を開始し、派遣会員の賃金及び手数料は、合計５，８７８万２，７７５円（前年比３６７万１，３７５円、６．７％増）の実績となりました。

3　入退会会員状況

（単位：人）

令和2年4月1日 現在数			入会者数			退会者数			令和3年3月31日 現在数		
男 1,414		女 711	男 215		女 156	男 207		女 126	男 1,422		女 741
合計 2,125			合計 371			合計 333			合計 2,163		
朝霞	志木	和光	朝霞	志木	和光	朝霞	志木	和光	朝霞	志木	和光
1,314	446	365	204	92	75	213	55	65	1,305	483	375

退会者の内訳　死亡17人、健康上61人、転出12人、加齢24人、就職35人
希望の仕事なし20人、その他164人
※その他（家庭の事情、就業機会なし、未回答）

4　年齢別会員登録状況

（単位：人）

区分	60才未満	60才～64才	65才～69才	70才～74才	75才～79才	80才以上	合計
男	0	41	311	522	380	168	1,422
女	0	60	165	278	193	45	741
計	0	101	476	800	573	213	2,163

５　事業実績

（1）　月別事業実績表（請負・委任）

年月＼項目	受注件数	就業人員		契約金額			
		実人員	延人員	配分金	事務費	材料費	計
	件	人	人	円	円	円	円
R2年 4月	717	1,287	15,932	61,934,316	4,708,413	22,120,312	88,763,041
5月	125	1,266	15,634	62,041,284	4,528,449	8,490,781	75,060,514
6月	191	1,321	18,057	70,677,424	5,389,742	8,767,550	84,834,716
7月	137	1,323	18,399	72,363,203	5,341,545	21,933,045	99,637,793
8月	140	1,322	16,973	67,328,489	5,069,367	8,650,938	81,048,794
9月	176	1,343	18,029	70,733,919	5,385,701	8,928,435	85,048,055
10月	212	1,340	18,691	73,425,437	5,559,970	22,054,155	101,039,562
11月	206	1,356	18,042	71,599,881	5,433,369	9,173,618	86,206,868
12月	154	1,354	17,699	69,620,297	5,760,364	8,658,072	84,038,733
R3年 1月	66	1,333	16,633	65,096,964	5,124,734	11,722,123	81,943,821
2月	79	1,329	16,554	64,440,507	4,695,806	8,918,417	78,054,730
3月	64	1,349	18,316	71,246,423	6,338,065	23,869,128	101,453,616
計	2,267	※1,582	208,959	820,508,144	63,335,525	163,286,574	1,047,130,243

※年間就業実人員（就業率73.1%）

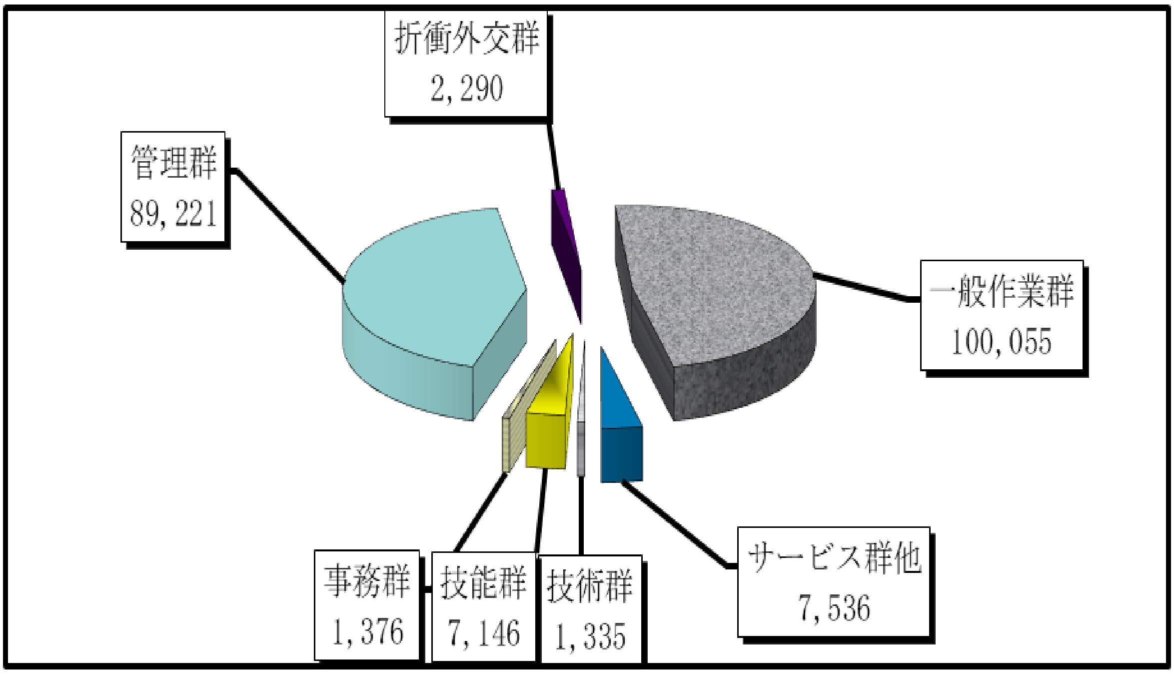
（2）派遣事業（公益財団法人いきいき埼玉シルバー人材センター連合朝霞地区事務所）

受注件数	派遣就業延人員	会員賃金	手数料等	合計
35件	9,153人	46,156,544円	12,626,231円	58,782,775円

(3)　受注先別金額・件数割合（請負・委任）

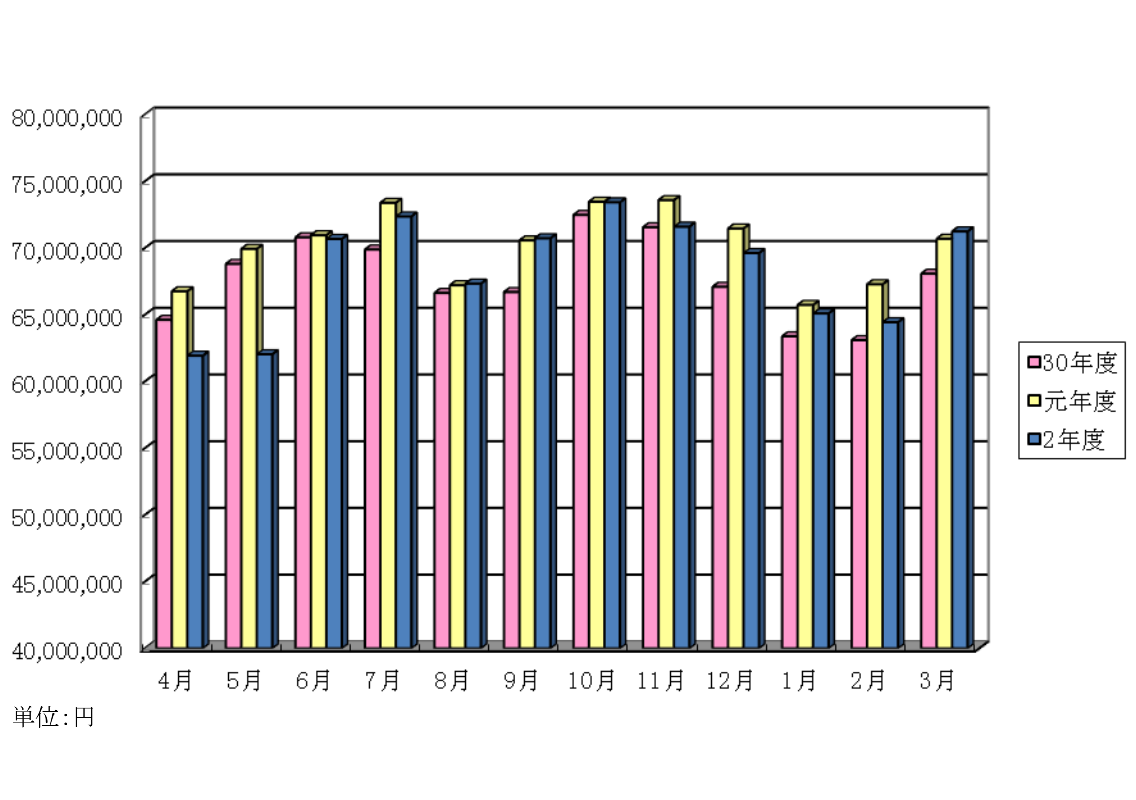
区　　分		公　共	民　間	個　人
令和２年度	金額	55.2%	39.3%	5.5%
	件数	18.3%	54.0%	27.7%
令和元年度	金額	53.4%	41.2%	5.4%
	件数	17.4%	54.7%	27.9%

(4)　職群別就業状況（請負・委任）　（単位：人）



※就業延人員 208,959 人の内訳

（5）配分金の推移



80,000,000
75,000,000
70,000,000
65,000,000
60,000,000
55,000,000
50,000,000
45,000,000
40,000,000
4月
5月
6月
7月
8月
9月
10月
11月
12月
1月
2月
3月
30年度
元年度
2年度
単位:円